

令和5年 春の火災予防運動

実施期間：令和5年4月20日(木)～30日(日)

～全国統一防火標語～

『お出かけは マスク戸締り 火の用心』



第72回
留萌消防組合

～火災予防運動期間中について～

春になり、空気の乾燥や強風等により火災が発生しやすい時期となりました。ご家庭での火気の取り扱いはもちろんのこと、外出先等でも十分ご注意ください。

また、火災予防期間中は各種行事を行いますので皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【火災予防運動行事】

- 防火パレード……小平、鬼鹿、達布地区を消防車両が隊列を組み走行します。
- 火災防ぎょ訓練……消防職員、消防団員による火災防ぎょ訓練を実施します。
- 防火訪問……消防職員、少年消防クラブ、婦人防火クラブ員が70歳以上の単身世帯を訪問し、火の用心を呼びかけます。
- 立入検査……各事業所等进行检查し、防火管理や消防用設備等が法令に遵守されているか確認します。
- イルミネーション…小平消防署、鬼鹿支署の庁舎にて「火の用心」のイルミネーションを点灯します。

注：火災予防運動行事は新型コロナウイルス感染拡大の状況により、延期または中止となる場合がございます。

～スプレー缶の廃棄にご注意ください～

今年の1月に東京都で、建物の中でスプレー缶のガスを抜く作業中に爆発が起き火災が発生しました。過去には平成30年に札幌市で発生したガス爆発火災では50名以上の負傷者と40棟近い建物が破損するなど大きな被害がでました。スプレー缶のガス抜きをする際には以下の点に注意しましょう。

◎注意点

- 缶を振って「シャカシャカ」など音がする場合は中身が残っています。必ず使い切ること。
- 必ず風通しの良い屋外で行うこと。
- 近くに火気のないことを確認すること。
- 缶に穴を空けて「金属類」のゴミで出すこと。

※中身が残っているスプレー缶は、不用意に穴を開けたり、中身が残ったままゴミに出すと火災や爆発事故に繋がる恐れがありますのでご注意ください。

